

西脇市立西脇病院
改革プランの推進状況
(令和4年度)

令和5年3月2日

目 次

I 令和4年度12月末の収支状況

1	概況	P 3
2	収支状況	P 4
3	経営指標	P 5

II 改革プランの目標進捗状況

1	基本事項	P 6
2	医療の質の向上	P 7 ~
3	経営資源の強化	P 11 ~
4	職員の確保と意欲向上	P 20 ~
5	再編・ネットワーク化	P 23

I 令和4年度12月末の収支状況

1 概況

1日当たり入院患者数は、255.2人（令和3年12月末269.0人）、外来患者数は、482.1人（令和3年12月末444.7人）となり、令和3年12月と比較すると、入院患者数は減少、外来患者数は増加した。

病床稼働率については、83.9%となり、令和3年12月末（88.5%）より、4.6ポイント下回った。

（稼働病床数は、304床で算出。）

当年度12月末の純損益では、△1億6,600万円となり、令和3年12月末（△1億4,500万円）と比較すると、2,100万円赤字が拡大した。

2 収 支 状 況

(単位:百万円)

区 分		R3年度 12月末累計	R4年度 12月末累計	対前年		
				増減	比率(%)	
収 益	総 収 益	6,378	6,278	△100	98.4	
	医 業 収 益	5,698	5,333	△365	93.6	
	うち	入 院 収 益	3,952	3,811	△141	96.4
		外 来 収 益	1,337	1,368	31	102.3
		そ の 他	409	154	△255	37.7
	そ の 他 の 収 益		680	945	265	139.0
費 用	総 費 用	6,523	6,444	△79	98.8	
	医 業 費 用	6,405	6,333	△72	98.9	
	うち	職 員 給 与 費	3,445	3,366	△79	97.7
		材 料 費	1,360	1,391	31	102.3
		経 費	1,073	1,077	4	100.4
		減 価 償 却 費	500	468	△32	93.6
		そ の 他	27	31	4	114.8
	そ の 他 の 費 用		118	111	△7	94.1
差 引	経 常 損 益	△142	△170	△28	—	
	純 損 益	△145	△166	△21	—	

3 経営指標

区 分		単位	R4年度 目標	R3年度 12月末実績	R4年度 12月末実績	対前年		評価		
						増減	比率(%)			
業 務 量	患 者 数	1日当たり 入院患者数 (病床稼働率)	人	272.8	269.0	255.2	△13.8	94.9	C	
			%	89.7	88.5	83.9	△4.6	—		
			平均在院日数	日	15.0	16.2	16.7	0.5	103.1	C
			1日当たり 外来患者数	人	450.0	444.7	482.1	37.4	108.4	A
	診 療 単 価	入 院	円	53,500	53,421	54,299	878	101.6	A	
		外 来	円	17,000	16,434	15,512	△922	94.4	C	
		入院・外来収益	億円	72.0	52.9	51.8	△1.1	97.9	C	
財 務 指 標	経常収支比率	%	100.3	97.8	97.4	△0.4	—	C		
	職員給与費比率	%	62.7	60.5	63.1	2.6	—	C		
	材料費比率	%	24.1	23.9	26.1	2.2	—	C		
	経費比率	%	23.2	18.8	20.2	1.4	—	B		

[評価方法 A:実績>目標・前年 B:目標>実績>前年、前年>実績>目標 C:目標・前年>実績]

Ⅱ 改革プラン目標進捗状況

1 基本事項

(1) 今後果たすべき役割		
取組状況	<ul style="list-style-type: none">地域医療支援病院の承認要件を維持新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び陽性患者の入院受け入れ認定看護師資格の取得に向けた取組臨床研修指導医資格の取得に向けた取組	自己評価
		B
(2) 一般会計繰出金		
取組状況	【 一般会計繰出金合計 1,021百万円 】 <ul style="list-style-type: none">総務省繰出基準による負担金 1,000百万円（3年度 1,000百万円）収益的収支 566百万円、資本的収支 434百万円一般会計補助金 資本的収入 21百万円（3年度 収益的収入 40百万円）	自己評価
		A
(3) 病院と地域の連携		
取組状況	<ul style="list-style-type: none">発熱トリアージ外来での診療を実施 (西脇市多可郡医師会の御協力を得て診療を開始し、県や地域の医療機関との連携を図りながら診療を実施している。)地域医療検討会への参加「西脇市の地域医療を守る条例」に対応した普及啓発の強化医師会、薬剤師会、小児医療を守る会、地域医療を支える市民の会、商業連合会等との連携	自己評価
		A

2 医療の質の向上

(1) がん治療の医療体制の構築

主な取組目標	a がん診療連携拠点病院の継続 b 緩和ケア食の構築 c 緩和ケアチームへの協力 d 病診連携の強化 e 人間ドックのオプション検査等 f がん関連認定看護師等の育成	取組状況	a 機器更新を経て、放射線治療を再開するなど、がん診療連携拠点病院の次回指定更新に向けて体制整備を進めた。 b. 関係各科と調整中。 c. 主治医が緩和ケアチームと連携し、迅速かつ適切にがん患者の苦痛に対応できるよう院内統一の緩和ケアスクリーニング手法の導入を引き続き進めている。 d. 内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」を運用し、病診連携の強化に努めている。 e. 乳がん検診について、女性スタッフでの対応を継続し、受診の促進に努めている。 f. がん性疼痛看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん化学療法看護認定看護師が中心となり、看護師の育成に取り組んでいる。	自己評価
	B			

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	新入院がん患者数	(人)	1,068	1,100	868	1,100	A
	放射線治療延患者数	(人)	1,547	2,000	1,800	2,400	A
	外来化学療法延患者数	(人)	1,242	1,200	1,013	1,200	B
	3がん(子宮、肺、乳)合計検診	(人)	1,346	1,370	952	1,260	C
	高度機器(CT,MRI,RI,マンモ)撮影件数	(件)	23,995	24,525	17,577	23,450	C

2 医療の質の向上

(2) 脳卒中治療の病病、病診連携体制の構築

主な取組目標	a. クリニカルパスの効果的な運用	取組状況	a. クリニカルパスの効率的な運用のため、圏域内の連携病院を増やしていく。				自己評価
	b. 3.0テスラMRIの運用		b. 平成26年7月から稼働している。				B
c. 認定看護師の育成 (摂食嚥下障害)	c. 摂食・嚥下障害看護認定看護師を入院棟に配置し、NSTなどの活動を行っている。						
d. 緊急時の積極的な受け入れ	d. 脳神経外科医の当直体制により、救急患者の積極的な受け入れが行われ、早期手術に対応している。						
主な実績	項 目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	
	パスによる紹介件数	(件)	104	100	65	87	C
	脳卒中(脳外科)入院件数	(件)	368	400	262	340	C
	脳血管治療件数	(件)	126	150	84	160	A

2 医療の質の向上

(3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築

主な取組目標	a. 糖尿病教室	取組状況	a. 参加型糖尿病教室は、コロナ禍のため、中止している。	自己評価
	b. 外来や予防指導の充実		b. 「にしわき糖尿病レター」を発刊し、医師会と連携して療養指導を行っている。	
c. 糖尿病患者への栄養指導	c. 外来栄養指導の当日依頼を積極的に受け入れている。		B	
d. 専門知識を持つスタッフの育成	d. 糖尿病療養指導士を中心に、オンライン研修に参加している。			

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	入院	透析 (件)	968	1,000	593	800	C
	外来	透析 (件)	5,679	6,000	4,568	6,300	A
	栄養指導合計 (件)		2,263	2,000	1,510	2,013	B
	NST介入件数 (件)		1,305	1,300	909	1,212	C

2 医療の質の向上

(4) 資格取得などによる医療提供力の強化

主な取組目標	a. 認定看護管理者教育課程受講	取組状況	未受講者に受講を促したが、今年度は、業務の都合等で受講できなかった。				自己評価
	b. 認定看護師教育課程受講						C
c. 臨床研修指導医講習受講							
主な実績	項 目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	資格・認定取得者数	(人)	5	3	0	0	C

3 経営資源の強化

(1) 入院収益の確保

主な取組目標	a. 急性期一般入院料 1 b. 大腿骨頸部骨折の救急患者受入れ早期手術の実施（48時間以内） c. 施設基準の取得	取組状況	a. 急性期一般入院料 1 を維持するため継続的な看護職員の確保に努めながら、重症度、医療・看護必要度の評価項目の精査及び精度の向上を図っている。 b. 多職種連携によるチーム医療の体制強化を図り、実施している。 c. 一時的なゾーニングを行い、令和3年2月から新型コロナ病棟を開設し、ハイケアユニット入院医療管理料の算定を開始した。令和4年10月から回復期リハビリテーション病棟を開設し、運用を開始している。	自己評価
				B

主な実績	項 目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	1日平均入院患者数	(人)	268.2	273.0	255.2	258.1	C
	病床稼働率	(%)	88.2	89.7	83.9	84.9	
	1人1日入院診療単価	(円)	53,275	53,500	54,298	54,495	A
	入院収益(1月当り)	(億円)	4.35	4.43	4.23	4.43	A

3 経営資源の強化

(2) 外来収益の確保

主な取組目標	<p>a. 救急医療体制の強化</p> <p>b. 造影検査枠の拡充</p> <p>c. 地域の医療機関との連携強化 (情報共有・情報提供)</p>	取組状況	<p>a. 消防本部との連携強化を図ることにより、積極的な救急患者の受入れ・確保に努めている。</p> <p>b. 予約枠を拡充し、より多くの造影検査を実施している。</p> <p>c. ・病院の取組みに関する情報提供を行うため、広報紙の発行を行っている。 ・内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」の運用を進めている。 ・地域の開業医からの患者紹介に対して、迅速に回答書を作成している。</p>	自己評価
				B

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	1日平均外来患者数	(人)	453.6	450.0	482.1	482.9	A
	1人1日外来診療単価	(円)	16,255	17,100	15,512	15,518	C
	外来収益(1月当り)	(億円)	1.49	1.56	1.52	1.56	A

3 経営資源の強化

(3) その他収益の確保

主な取組目標	a. 人間ドック受診枠の運用	取組状況	a. 健診枠を柔軟に活用することで、協会けんぽ健診の増加を図るとともに、健診部の直通電話を設置し、利便性の向上に努めている。	自己評価 B
	b. オプション検査の追加		<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ジャパンマンモグラフィーサンデーを実施した。（日曜日に乳がん検診を実施。）</p>	

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	成人病検診	(人)	980	980	885	980	A
	一泊人間ドック	(人)	38	50	27	36	C
	日帰り人間ドック	(人)	514	500	389	500	B
	乳腺ドック	(人)	13	25	14	18	B
	乳児・新生児健診	(人)	264	300	128	170	C
	妊婦健診	(人)	2,026	2,100	1,215	1,620	C

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（イ 検査業務）

主な取組目標	a. 人材の確保・育成 b. 各科からの検査要求対応 c. チーム医療への参画	取組状況	a. ・ 正規職員の充実 ・ 各種認定検査士の確保・育成 b. ・ 新型コロナウイルス検査の充実 ・ 輸血製剤の廃棄率低減に向けた取組み ①手術別出血量と輸血率の算出 ②FFPの在庫ゼロ ③製剤の期限の院内周知 ・ 骨髄検査の当日報告 c. ・ 感染管理(ICT・AST)、栄養サポート、糖尿病教育、高齢者サポート、臓器移植等へ参画している。	自己評価
	B			

主な実績	項 目		R3年度 実績	R4年度 目標	R4年度 (12月末)	R4年度 見込	推進 状況
	超音波検査件数	(件)	9,265	9,300	6,661	8,880	C
	肺機能検査件数	(件)	1,662	1,600	1,272	1,695	A
	脳波検査件数	(件)	182	200	137	180	C
	ABI検査件数	(件)	577	600	394	525	C
	心電図検査件数	(件)	8,842	8,900	6,790	9,050	A

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（ウ 放射線業務）

主な取組目標	a. 3.0テスラMRIの運用 b. 機器の更新 c. スタッフの育成	取組状況	a. 平成26年7月から稼働している。紹介患者を積極的に受け入れている。また、救急検査を迅速に受け入れている。 b. 核医学診断装置を更新 c. 診療放射線技師法改定に伴う告示研修に参加をしている。臨床実習生も受け入れ、人材育成を行った。	自己評価 B

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
		C T	件数 (件)	16,677	16,750	11,886	15,850
	M R I	件数 (件)	5,389	5,750	4,270	5,700	B
	R I	件数 (件)	512	525	359	480	C
	マ ン モ	件数 (件)	1,417	1,500	1,062	1,420	B
	ア ン ギ オ	件数 (件)	314	350	231	305	C
	骨 塩 定 量	件数 (件)	1,102	1,200	936	1,250	A
	一 般 撮 影	件数 (件)	22,959	24,000	17,388	23,200	B

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（エ リハビリテーション業務）

主な取組目標	a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ2単位以上を維持	取組状況	a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ平均2単位以上を維持している。	自己評価
	b. 1日1人取得目標単位数は「18単位」		b. R5年1月の平均単位数は、18.0単位である。	B
c. リハビリ3連休の解消	c. R5年1月から休日診療日数を4回から6回に拡大した。			
d. スタッフの育成	d. リンパ浮腫複合的治療科実技研修、骨粗鬆マネージャー、腎臓リハビリマネージャーなど、幅広い知識や技術を習得するために各種講習会や研修会に参加し、情報共有をする。			

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	脳血管疾患リハ単位数	(単位)	27,529	30,500	24,102	32,136	A
廃用症候群リハ単位数	(単位)	18,421	20,400	17,121	22,828	A	
運動器リハ単位数	(単位)	20,458	22,700	21,210	28,280	A	
呼吸器リハ単位数	(単位)	6,925	7,700	5,080	6,773	C	
摂食療法リハ単位数	(単位)	1,006	1,115	904	1,205	A	
がん患者リハ単位数	(単位)	254	285	76	101	C	

3 経営資源の強化

(5) 地域医療連携への取組

主な取組目標	a. 地域医療支援病院承認要件の維持	取組状況	a. 紹介率向上に向けて、「内科ホットライン」の運用や広報紙の発行などによる情報発信に努めている。	自己評価 B
	b. パスによる連携強化		b. 入院早期から対象者へ、リハビリ病院の情報提供や退院調整を行っている。	
	c. 地域医療機関との連携		c. 当地域において、医療提供の役割を果たすため、前方、後方支援をはじめとした病院と地域をつなぐための体制強化に努めている。	
	d. 退院調整の強化		d. 入院前支援を開始したことにより、入退院に関する情報の共有が早期に行えるため、必要な支援につなげることができている。	

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	紹介率	(%)	66.4	66.0	70.3	70.3	A
	逆紹介率	(%)	72.2	65.0	78.4	78.4	A
	入退院支援加算1	(件)	2,992	2,130	2,271	3,028	A
	介護支援連携指導	(件)	299	300	186	248	C
	退院時共同指導	(件)	74	75	62	83	A

3 経営資源の強化

(6) その他の取組・強化

主な 取組 目標	<p>〔診療報酬の適切な請求等の強化〕</p> <p>a. 診療報酬請求の精度向上への取組</p> <p>b. 診療報酬査定・返戻の分析及び医師への提言</p>	取 組 状 況	<p>a. 診療報酬改定に伴う情報を院内へ発信している。また、委託業者と精度向上のための課題や問題点について協議し、対応している。</p> <p>b. 査定・返戻の内容を精査し、必要の都度診療科や医師へ確認及びフィードバックを行っている。</p>	自己 評価
	<p>〔経費削減〕</p> <p>a. 医薬品、診療材料の値引きの促進</p> <p>b. 効率的な施設運営による光熱水費節減</p>		<p>a. 効率的な値引きの促進を行っている。</p> <p>b. 照明器具の老朽化に伴う修繕時に、LED化を進めている。</p>	A
	<p>〔その他〕</p> <p>a. 滞納者への職員訪問の継続</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談実施</p> <p>c. ボランティアの受け入れ</p> <p>d. 看護業務の平均化への取組み</p> <p>e. 手術室2名宅直体制を継続</p>		<p>a. 職員による訪問徴収を実施している。</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談督促を継続。</p> <p>c. 植栽ボランティアを受け入れている。</p> <p>d. 各部署間の応援体制を継続している。</p> <p>e. 手術室の2名宅直体制をとっている。</p>	

4 職員の確保と意欲向上

(1) 医師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> a. 公募等積極的な募集 b. 病院見学、病院説明会 c. 院内保育所の有効活用 d. 医師事務作業補助者による医師の事務処理の軽減 	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> a. 西脇病院の魅力のアピールとホームページによる積極的な医師募集や、業者紹介医師への対応を強化している。 b. 病院見学の実施及びオンラインを活用した病院説明会に参加。 c. これまで利用実績があり、受け入れ態勢は整っている。 d. 医師事務作業補助者を採用し、医師の事務処理の軽減を図っている。 	自己評価
	B			

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	医師	数 (人)	56	56	55	55	C
	研修医	数 (人)	13	14	13	13	B

4 職員の確保と意欲向上

(2) 看護師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> a. 院内保育所の有効活用 b. 看護学生へのワークショップの継続 c. 修学資金制度の継続実施 d. スキルアップのための研究、研修会への参加支援 e. 確保・離職防止のための改善の検討強化 f. 看護学校へ講師派遣と実習生受入れの充実 g. 看護学生アルバイトのインターシップ化 	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> a. 院内保育による育児短時間勤務を活用した看護師の早期復帰。 b. 新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、5年度以降も実施を予定。 c. 修学資金制度を実施し、看護師等の確保に努めている。 d. 積極的な研修参加の推進と参加支援を継続している。 e. 早出遅出勤務の導入や部署間の応援体制をとっている。 f. 継続して実施している。 g. 新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、5年度以降も実施を予定。 	自己評価
	C			

主な実績	項目		R3年度実績	R4年度目標	R4年度(12月末)	R4年度見込	推進状況
	奨学資金貸与者数	(人)	10	10	5	5	C
	年度末正規看護職員数	(人)	268	272	255	255	C

4 職員の確保と意欲向上

(3) 職員の意欲の向上

主な取組目標	a. 職員満足度アンケートの実施 (年2回)	取組状況	a. 年2回(6月・12月)実施した。	自己 評価
	b. モチベーションアップチームの活動継続		b. 職員満足度アンケートの実施、その他の活動内容を引き続き検討している。 職員提案から出た取組として、各部署での不要な文房具を1か所に回収し、院内の必要な部署へ配分している。	<h1>A</h1>
c. 参加しやすい院内研修	c. 計画的に、感染対策研修会・院内研究発表会等を開催している。 動画配信による研修等も実施している。			
d. 院外研修への参加支援	d. 医療技術職や看護職等、各種研修会への参加を支援している。 新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインによる各種研修会等に参加している。			
e. 西脇病院フェスタの継続実施	e. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、西脇病院フェスタを中止。			

